



令和6年度 科学の甲子園宮崎県予選 宮崎西高14連覇!!

11月10日(日)に行われた「科学の甲子園宮崎県予選」で、宮崎西高 A チームが優勝しました。3月21日~24日に茨城県つくば市で開催される全国大会への出場権を得ました。1年生ながら校内予選を突破して出場した宮崎西 B・C チームも健闘していました。

科学の甲子園は、チームで協力しながら理科・数学・情報分野の筆記試験(試験中に相談し合うのもOK!)と実技試験の合計点で競い合うユニークな大会です。高校1年生、中学生は来年度もチャンスがありますので、ぜひ挑戦してみてください。



Japan Super Science Fair (JSSF)参加

京都にある立命館高校が主催する国際科学フェア Japan Super Science Fair に、2年8組の花畑亜衣輝さんが参加してきました。「The Power of party opening」という研究で、英語でポスター発表を行いました。ポスター作成と並行しながら、英語の先生やALTの先生と発表準備を重ねて参加しました。

JSSFには、世界各国からも高校生が参加していて、10月に西高校へ来てくれたKVISも参加しています。ポスター発表だけでなく、科学アクティビティや文化交流など、様々な科学に関するイベントが英語で催されます。興味がある人は、来年度以降のJSSFへの参加を検討してみてください♪



きみろんI

ゼミ別探究活動オリエンテーション

11/28(木)に、オリエンテーションを行いました。1年生も、いよいよ講座ごとに分かれて自分自身の探究テーマを決めていくこととなります。

オリエンテーションの中では、JSSFに参加した2年8組の花畑亜衣輝さんと、KVIS国際交流でホームステイの受け入れなど交流を盛り上げてくれた2年7組の久保田蓮人さんから、1年生において研修報告をしてもらいました。先輩たちの頑張りや反省が、続く西高生の発展につながりますように...

サイエンスコンクール

11月9日(土)に宮崎県サイエンスコンクールの決勝プレゼンテーション大会が開催されました。宮崎県サイエンスコンクールは、9月に論文を提出して審査が行われ、予選を通過した4つの研究が決勝プレゼンテーション大会に進むことができるコンクールです。宮崎西高校からは8作品がエントリーして、4作品が決勝プレゼンテーション大会に進みました。予選通過枠4つ全てが宮崎西高校の生徒の作品ということです!これは、西高生がきみろんで切磋琢磨している成果ですね。研究の成果はもちろんですが、生徒一人ひとりが一から研究を立ち上げ、研究計画を立てて、自作の装置を製作し、多くの検証を積み重ねていた点でも評価をいただきました。

また、同時に行われた日本学生科学賞の県審査では、中武さんが県教育長賞、大井さんが県知事賞、岩村さんが読売新聞社賞を受賞しました。中武さんの作品は、日本学生科学賞の最終審査まで進出し、12月に東京で行われる全国大会に参加します。おめでとうございます!

最優秀賞

2年7組 中武源貴さん 「高千穂峽の柱状節理におけるコロネード形成過程からエンタブラチャ形成過程への移行」

2年8組 大井千春さん 「カビゴケの香気成分がもつ抗カビ作用」

優秀賞

2年8組 岩村充伽子さん 「粘土層の組成による山地崩壊の変化」

1年7組 西村さくらさん 「n枚目のティッシュペーパーを引き出す力」

【おしらせ】

SSHの活動の様子は「宮西Instagram」にもアップしています。ぜひフォローしてください!!



○きみろんI...探究計画書作成

・1月中旬に、計画書の一次提出をします。

○きみろん comp...第3回を12/18(水)に実施します。

○きみろんII・きみろん Expt...ポスター作成

・宮崎県課題研究発表会校内予選を1/16(木)に行います。